



夢の扉

立川市立立川第九中学校
第3学年 進路だより
令和3年6月25日(金)
No.9

期末テストが終了しました。計画通り学習は進められたでしょうか。また、その手応えはどうだったでしょうか。来週以降、答案が返却されます。結果が気になるのは正直なところですが、点数ばかりに一喜一憂するのではなく、テスト直しなどの振り返りをしっかりと行ってください。いうまでもなく定期テストは授業内容の理解度を測るもので、授業で得た知識を確かな力とするためにも「家庭学習」は不可欠です。今回は、そんな「家庭学習」について取りあげてみたいと思います。3年生になって、家庭学習の習慣が身についていないという人は少ないかと思いますが、自ら課題を見つけ克服していく学習は、入試直前の追い込みの時にとても役に立ってきます。そして、最後に自信と勇気になるのは「これだけ頑張って勉強した」という自負です。もう1度自分自身の家庭学習を見直してみましょう。

＜基本1＞

◇その日に習ったことは、その日のうちに復習しましょう◇

2学期に入ると、ますます学習内容は「濃く」なっていきます。ノートのわずか1行にも、これまで習ってきた基礎的な内容が、たくさん含まれるようになります。

家庭学習ノートを利用して、その日の授業を思い出しながら写してみるのもいいでしょう。そのとき、黒板の内容だけでなく、先生の話の中で、ポイントだと思ったことも書き加えます。続けると、テスト前にものすごく楽になり、実力もつきます。また、しっかりとした復習をするためには、予習を欠かすことはできません。短時間でも良いので予習をする習慣を身につけてください。

＜基本2＞

◇1, 2年生の復習も入れる◇

○1, 2年生の復習はこれまで以上に重要になってきます。遅くとも夏休み中には終わらせるように心がけてください。これまでに結果を残せていた人も、さらに定着させるために、毎日の家庭学習の中に、過去の勉強の復習を必ず取り入れることが大切になります。5月に行った全国学力テストの見直しや今後、実施する復習確認テストを有効に活用してください。

○「問題演習（問題集をやること）」は、何回も繰り返すことが大切です。問題集に取り組む目的は主に次の3つです。

- ① 自分の弱点を発見すること
- ② 学習のペースをつかむこと
- ③ 同じような問題を数多くこなすことで、パターンをつかむこと

○あわせて、「わからないことを、自分の力で解決する」という姿勢を身につけましょう。特に塾に通っている人や、家庭教師に習っている人には、これが大切なことの1つです。

＜基本3＞

◇毎日の生活のリズムをつくる◇

- 「規則正しい生活を送ろう」が、やはり基本。夜ふかしは遅刻のもと。また、授業でも寝てしまっています。基本は、朝型です。
- 思いっきり勉強する日、まるっきり勉強しない日がある人は、家庭学習の習慣が十分に確立されていないようです。毎日、コツコツと地道に努力を積み重ねることが大切です。効果をあせってはいけません。
- あたり前のことですが、勉強は集中してやっていますか。テレビ、ラジオ、音楽など「ながら勉強」はやめましょう。

【第1回復習確認テスト範囲】 7月2日（金）実施

国語	◇文学的文章の読解 ◇説明的文章の読解 ◇古典を含む文章 ◇漢字の読み書き ◇作文
数学	◇1, 2年の総復習 ◇小問集合 (数と式の計算、一次方程式、連立方程式、資料の活用、平面図形、作図) ◇式の計算（記述式問題を含む） ◇一次関数 ◇平面図計（記述式証明問題を含む） ◇空間図形 ※定規・コンパスが必要です。
英語	◇リスニング（聞き取り） ◇条件英作文 ◇対話文の読解 ◇物語文の読解
社会	◇地理総合（世界・日本のすがた、世界の諸地域、日本の諸地域、世界からみた日本のすがた、身近な地域の調査） ◇歴史総合（弥生時代～室町時代の政治・文化、安土桃山時代～江戸時代の政治・文化）
理科	◇小問集合（植物の生活と種類、身のまわりの物質、大地の成り立ちと変化、生物と細胞、化学変化と原子・分子、気象とその変化、電流とその利用） ◇地震 ◇動物のからだのつくりとはたらき ◇化学変化 ◇光の性質 ※定規が必要です。

定期テストとは違い範囲が限定されません。そのため幅広く知識や思考が試されます。このような試験に慣れる良い機会もあります。結果は個人票としてお渡しします。夏休みの学習の課題として参考にしてください。

◎第2回進路希望調査を本日配布しました。提出締め切りは7月2日（金）です。